

第12回 法人会全国女性フォーラム鹿児島大会の報告

平成29年4月7日（金）に第12回法人会全国女性フォーラム鹿児島大会が「輝け女性！その風は南から」のキャッチフレーズのもと鹿児島市で開催され、全国から女性部会員を中心に1700名以上の方が参加されました。徳島県からは15名、徳島法人会からも、女性部役員の4名が参加しました。

当日は、雨にもかかわらず会場は超満員になり、ゆるキャラや鹿児島県女性部会の方々の熱烈的な歓迎を受けました。

第1部の大会式典では、主催者挨拶、来賓祝辞に続いて各法人会の女性部会の活動報告が①ぞうきん作りを行い学校に寄贈②パンジーや花の苗を学校に寄贈③絵はがきコンクール優秀作品をオリジナル切手に製作等の事例をもとに、スクリーンにより発表がありました。それぞれ工夫され活躍されている所が映し出されており、参加者は熱心に聞かれており、女性ならではの感性と地道な社会活動は徳島法人会の今後の取り組みにおいても大変参考になりました。

第2部の記念講演では、「明日の社会と税金を語る～霞が関からワシントンまで～」という演題で(株)国際協力銀行の代表取締役専務 林 信光 (はやし のぶみつ) 氏の講演がおこなわれ、税金のたいせつさ、今後の国における歳入に占める役割、税金と社会における関わり合い等について詳しくご講演いただきました。また、日本とアメリカとの税金についても語られ、興味深く拝聴いたしました。

また、会場においては物産展が行われ鹿児島県下の物産が数多く出店され地域のPRに一役かかっていました。展示コーナーでは、全国から寄せられた「税に関する絵はがきコンクール」の優秀作品の展示があり、租税教育活動の事業の一環として行われているものであり、各会員の人達は関心を持って閲覧していました。

以上のような鹿児島大会の開催を踏まえ下記のような取組を行いました。

◎女性部会会員交流会議での報告会と今後の取り組み

出席した会員より鹿児島大会での各法人会の活動状況を報告し、感想を述べ意見交換を行いました。女性部会の活動の柱である「いちごプロジェクト」は進め方を工夫し、ノウハウを一層充実させ実のあるプロジェクトを目指すことを決意しました。「税に関する絵はがきコンクール」においては、今後小学校への情宣の強化を図り、より多くの小学生への参加を呼び掛けることにより税に関しての関心をより深めていってもらうことで一致しました。小学生の「租税教室」においては、今後「租税教室講師養成研修」等に積極的に参加し講師養成を行ない女性部も積極的に参加する方向を目指していきます。今後も他の法人会の活動の良いところを吸収し、より良い活動を目指していききたいと思います。

今後とも多くの方々のご協力ご支援をお願いいたします。